

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成23年8月11日(2011.8.11)

【公表番号】特表2007-518860(P2007-518860A)

【公表日】平成19年7月12日(2007.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-026

【出願番号】特願2006-550285(P2006-550285)

【国際特許分類】

C 11 D	9/26	(2006.01)
A 61 K	8/34	(2006.01)
A 61 K	8/96	(2006.01)
A 61 Q	19/10	(2006.01)
C 11 D	9/18	(2006.01)
C 11 D	9/02	(2006.01)
C 11 D	13/10	(2006.01)
A 01 N	31/02	(2006.01)
A 01 N	61/00	(2006.01)
A 01 P	3/00	(2006.01)

【F I】

C 11 D	9/26	
A 61 K	8/34	
A 61 K	8/96	
A 61 Q	19/10	
C 11 D	9/18	
C 11 D	9/02	
C 11 D	13/10	
A 01 N	31/02	
A 01 N	61/00	C
A 01 P	3/00	

【誤訳訂正書】

【提出日】平成23年6月22日(2011.6.22)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項1】

グリセリン及び乾燥させた腐泥を含む、石鹼。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項6】

用途が医薬である、請求項1から5のいずれかの石鹼。

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項7

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 7】

反応物である材料に乾燥させた腐泥を添加し、最終生成物から結果として生じるグリセリンを除去せず、又は、前記最終生成物にグリセリンを添加することからなる、石鹼の製造方法。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】請求項 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 8】

ざ瘡、湿疹、皮膚炎、乾癬、白癬、及び皮膚アレルギーからなるグループから選ばれる症状の治療のために製造された、請求項 1 から 5 のいずれかの石鹼。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 0 6

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 0 6】

石鹼の製造工程での副産物の 1 つは、グリセリンである。グリセリンは石鹼を軟化する傾向があり、さらに、その固有の湿気を与える特性のために、シャンプー、バスオイル、スキンクリームやその他類似の製品のための基礎物質として、より大きな価値があると考えられているため、通常、最終的な生成物からは除去される。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 0】

本発明は、さらに、本発明の石鹼の医薬としての用途を提供する。特に、本発明の石鹼は、ひび割れ及び／又は、かゆみ及び／又は、じくじく及び／又は、湿疹、皮膚炎、乾癬、ざ瘡、白癬や皮膚アレルギーのような皮膚病や皮膚の状態の発疹の徴候を抑えるか、又は完治させるために用いられる。

【誤訳訂正 7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 3 2】

本発明に従った、3 つの石鹼の非制限実施例の製造工程を表 2 を参照して説明する。表 2 は、本発明の石鹼の 3 つの異なるタイプを作るために利用される反応物の一覧を示す。前記石鹼を、ここでは、それぞれ、1 3 9 8、1 3 9 7、1 3 9 3 と表す。

【表2】

油	オリーブ油 %	ココナッツ油 %	ひまし油 %	蠶類 %	芳香剤 g	雨水 g	水酸化ナトリウム g	腐泥乾燥白 g	腐泥乾燥黒 g
機器	主要成分	泡剤	硬化剤	鹹化触媒	アピール				
石鹼1398 〔ペイラム〕 100×80gの塊 オイル量:8332g (5%脂肪分過剰*)	48	42	8	2	ペイラム ジタン オレンジ ペイン ヴコン	60 30 20 10 20	3165	1297	10
石鹼1397 〔ペロ2〕 油量:8334g (5%脂肪分過剰*)	66	30	2	2	オレンジ ペルガモット ペイラム ペイン ヴコン	60 30 20 5 20	3165	1245	10
石鹼1393 〔ペロホーダス〕 (5%脂肪分過剰*)	50	40	5	5	ペイン リッシュイア(食草) ペルガモット 葉緑素	50 10 10 20	3040	1222	160

* 脂肪分過剰=通常検査に達するまでは必要とする以上の油の余剰のペーベンテージである。

【誤訛訂正8】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0035

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0035】

それから、水酸化ナトリウムが、水に加えられ、油と同じ約40にされた。

【誤訛訂正9】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】 0 0 3 6

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【0 0 3 6】

油及び水と水酸化ナトリウムの混合物は、その後、バッチ反応器、好ましくは、オフセット・回転パドルを具えた蒸気二重釜に加えられた。さらに、触媒反応を起こすために、先行するバッチからの石鹼も、また混合反応物に加えられた。

【誤訳訂正 1 0】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 3 7

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【0 0 3 7】

約 1 時間後に、混合反応物の pH 値が検査された。約 pH 8 に達した時に、所望の香り及び色素構成要素が加えられた。

【誤訳訂正 1 1】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 3 8

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【0 0 3 8】

結果として生じる混合物は、液体状態のまま、結果として生じるグリセリンを除去せず、又は、グリセリンを添加し、その後、ステンレス鋼の円柱状の型に流し込まれ、6 日間、暖かい部屋に隔離された。これにより、混合物が凝固するまで、型の中で鹼化反応が続くことが可能となった。

【誤訳訂正 1 2】

【訂正対象書類名】 明細書

【訂正対象項目名】 0 0 4 0

【訂正方法】 変更

【訂正の内容】

【0 0 4 0】

湿疹、皮膚炎、乾癬、ざ瘡、白癬や、皮膚アレルギーのような皮膚病や皮膚の状態に関連する、ひび割れ及び／又は、かゆみ及び／又は、じくじく及び／又は、発疹を抑える及び／又は、完治させることができる、医薬としての本発明の有効性を確認する趣旨で行われた試験に関して、以下の調査がなされた。